

拠出金名:国際連合人権高等弁務官事務所拠出金

国際機関等名	国連人権高等弁務官事務所 (英文名称・略称) United Nations Office of the High Commissioner for Human Rights (OHCHR)					
種 別	国連(事務局)		国連(基金・計画)	国連専門機関	その他	
所轄官庁担当局課名	外務省総合外交政策局人権人道課					
単 位	金 額				拠出率(%) (注)	ODA率(%)
	邦 貨 (千 円)	外 貨1 (千ドル)	外 貨2	レ ー ト		
平成18年度	17,804	160		1\$ = 111 円	(2006年)0.188	100
平成17年度	17,804	166		1\$ = 107 円	(2005年)0.278	100
平成16年度	18,304	166		1\$ = 110 円	(2004年)0.304	100
拠出上位5ヶ国				国際機関等の財政 (2006年度決算)		
	国 名	金額(千ドル)	率(%)	当該年度の収入	193,080千ドル	
1位	米	10,127	12.1	当該年度の支出	113,298千ドル	
2位	ノルウェー	8,065	9.6	次年度への繰越	79,781千ドル	
3位	オランダ	7,435	8.8	会計検査機関名		
4位	スペイン	7,413	8.8	国連会計検査委員会		
5位	スウェーデン	6,324	7.5	(UN Board of Auditors)		
上記の率及び順位は2006年のもの				(現在の構成員の出身国:南ア、仏、フィリピン)		
当該機関に対する我が国としての評価(当該国際機関の政策に対する我が国の意見の反映度を含む)						
<p>国連は「人権の主流化」を推し進めており、人権問題への対応強化が図られている。OHCHRは国連に於ける唯一の包括的人権関連機関であり、今後は更に積極的な活動を行う予定である。我が国が重視している北朝鮮の拉致問題解決に関しても、OHCHR及びその長たる国連人権高等弁務官との協力を一層強化して国際社会全体として北朝鮮に働きかけていくことも重要な手段の一つである。</p>						
<p>合理化、機能強化のための改革が行われているか。 行われている場合はその現状と我が国としての評価</p>						
<p>OHCHRは人権委員会が人権理事会に改組されたことに伴い、業務の合理化及び機能強化を追求している。下部組織の委員数や会期の削減等、一定の進展はなされていると認識できる。但し、今後も右努力を継続していくことが必要。</p>						
邦人職員数 うち幹部以上	8人 うち 0人	当該機関の職員数及び 邦人職員が職員全体にし める率		851人 1.0%		
邦人職員が占めている幹部ポスト						
ポストの名称		職 員 氏 名		備 考		
なし						
当該機関重要ポストへの邦人職員送り込みについての具体的な計画						
<p>OHCHRは今後数年間の間に大幅な組織拡大を予定しており、職員人数も増加を目指している。この時宜を逃さずに、我が国も邦人職員の更なる採用を積極的に働きかけていく。</p>						

(注) 我が国と各国とは会計年度が異なるため、拠出率については暦年(2004年～2006年)。